

Canon

PUB. DIJ-0402-000

HDビデオカメラ

iVIS HF R42

クイックガイド



CANON
IMAGE
GATEWAY

AVCHD
Progressive

HDMI

MP4

本書では基本操作のみ説明しています。応用操作については付属のiVISディスクの中のビデオカメラの使用説明書(電子マニュアル)をご覧ください。

アイビス

ivisで 楽しもう!

「思い出ライブラリー」



こだわりオート

オートで美しく撮る…24、68

どんな撮影シーンでも、カメラにおまかせで、きれいに撮れます。撮影状況によって最適な手ブレ補正に設定され、手ブレ知らずです。

CONTENTS もくじ

- 4 そろっていますか?
- 8 各部のなまえ

- 1 準備する
 - 10 バッテリーを充電する
 - 13 電源を入れる
 - 14 付属品や液晶画面を調整する
 - 15 カードを入れる
 - 18 タッチパネルで操作する
 - 19 初めての設定をする
《初期設定》
 - 22 ホーム画面で操作する

- 2 撮影する
 - 24 ビデオと写真を撮る
《AUTO (オート)》
 - 30 画質を選ぶ《録画モード》
 - 31 赤ちゃんの成長を記録する
《😊ベビーモード》
 - 32 映像をデコレーションする
《タッチデコレーション》

△「安全上のご注意」と「取り扱い上のご注意」を必ずお読みください
(57～65ページ)



AVCHD形式 / MP4形式

目的に合わせて 選ぼう…19

より美しい映像を鑑賞できるAVCHDとスマートフォンやパソコンで再生可能なMP4。2つの動画形式で自由な映像スタイルを楽しめます。

- 3 再生する
 - 36 ビデオと写真を見る
 - 40 赤ちゃんの成長記録を見る
《ベビーアルバム》
 - 41 シーンを消す《消去》
- 4 保存・共有・鑑賞
 - 43 テレビで見る
 - 46 撮影したデータを残す
 - 48 パソコンに保存する
 - 49 BDレコーダーなどにダビングする

- 5 ふろく
 - 51 故障かな？(抜粋)
 - 57 安全上のご注意
 - 63 取り扱い上のご注意(抜粋)
 - 66 メニューの紹介
 - 71 主な仕様(抜粋)
 - 71 バッテリーの充電時間と使用時間の目安
 - 74 保証書とアフターサービス
 - 75 修理について



ベビーモードで撮る

赤ちゃんの成長 記録を残す…31

赤ちゃんの肌をキレイに撮影。産まれてからの日数や身長のスタンプを付けて赤ちゃんの『今』を残しましょう。

箱を開けたら、まず確認

そろっていますか？

箱の中に次のものが入っているかチェックしましょう。



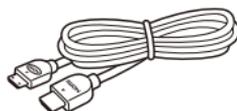
ビデオカメラ本体 *1



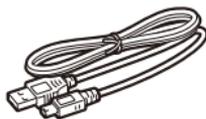
バッテリーパック BP-718



コンパクトパワーアダプター
(ACアダプター) CA-110



ハイスピードHDMI
ケーブル HTC-100/S



USBケーブル
IFC-300PCU/S



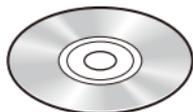
クイックガイド



Wi-Fiセットアップ
ガイド



PIXELA社製Transfer Utility LE
「スタートアップガイド」*2



キヤノンiVIS ディスク

*1 本機を振るとカタカタ音がする場合があります (PDF 228)

*2 詳しくは株式会社ピクセラのウェブサイトからダウンロードしたTransfer Utility LE取扱説明書 (電子マニュアル) をご覧ください (PDF 159)。

キヤノンiVISディスクに入っているもの

- ビデオカメラの使用説明書 (PDF形式の電子マニュアル)
- ソフトウェアImageBrowser EXの自動インストーラー
MP4形式の動画や静止画の保存や管理ができます。保存したデータをCANON iIMAGE GATEWAY(キヤノンイメージゲートウェイ)のオンラインアルバムに公開したり、データを使ってフォトブックを作成したりできます。またFacebookなどの動画共有サイトに公開できます。インストール時はインターネット接続が必要です。
- 音楽/画像ミックスデータ
CDプレーヤーでは再生できません。

■ ビデオカメラの使用説明書 (PDF形式の電子マニュアル)

本クイックガイドは、ビデオカメラの基本的な使いかたについて説明しています。応用機能や使用上の注意事項を詳しく知りたいとき、エラーメッセージが出たときは、ビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

「故障かな?」と思ったときは、まずは51ページを、さらに詳しい説明については使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

-  PDF で示したページは使用説明書（電子マニュアル）内のページを示しています。



使用説明書（電子マニュアル）をインストールする

- 1 パソコンのドライブに
キヤノンiVISディスクを入れる
 - 2  Windows ディスクを入れたドライブを開く
 Mac OS デスクトップの
CD-ROMアイコンをダブルクリックする
 - 3  「Disc_Setup」をダブルクリックする
-

4 インストーラー画面で 「ビデオカメラの使用説明書」をクリックする

Windows

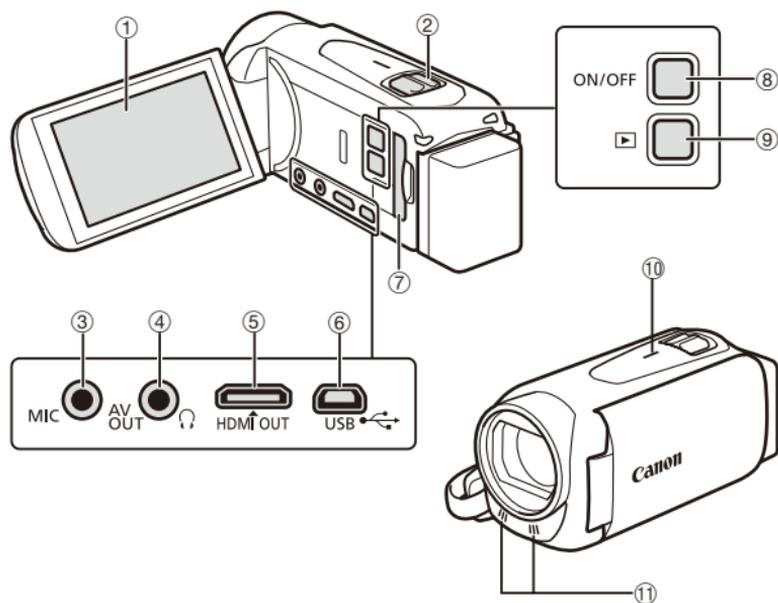
- ユーザーアカウント制御画面が出たときは、メッセージの案内に従って操作する。

5 インストールが終わったら、 「OK」→「終了」をクリックする

- ビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）がパソコンに保存され、デスクトップ上にアイコンが作成される。アイコンをダブルクリックすると使用説明書を開くことができる。

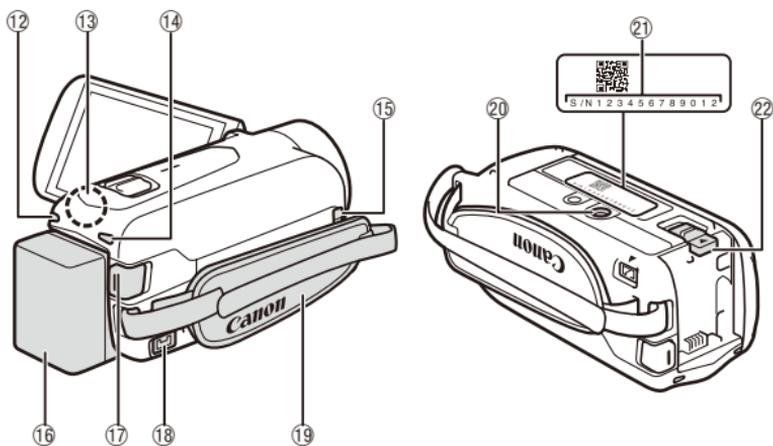
おぼえましょう！

各部のなまえ



- ① 液晶画面 (タッチパネル)
- ② ズームレバー
- ③ MIC (マイク) 端子
- ④ AV OUT /
Ω (ヘッドホン) 端子
- ⑤ HDMI OUT 端子

- ⑥ USB 端子
- ⑦ カードスロット
- ⑧ ON/OFF (電源) ボタン
- ⑨ ▶ (再生) ボタン
- ⑩ スピーカー
- ⑪ ステレオマイク



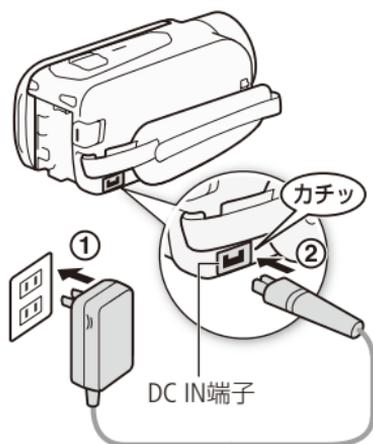
- ⑫ ACCESS(アクセス)ランプ
- ⑬ ワイヤレスアンテナ (内蔵)
- ⑭ POWER(電源) /
CHG(充電)ランプ
- ⑮ レンズカバー開閉スイッチ
- ⑯ バッテリー
- ⑰ START/STOP
(スタート/ストップ)ボタン

- ⑱ DC IN端子
- ⑲ グリップベルト
- ⑳ 三脚ねじ穴
- ㉑ シリアル番号 (機番)
- ㉒ BATTERY RELEASE
(バッテリー取り外し)スイッチ

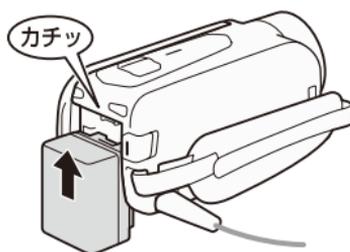
バッテリーを充電する

はじめてお使いになるときは、バッテリーを充電しましょう。

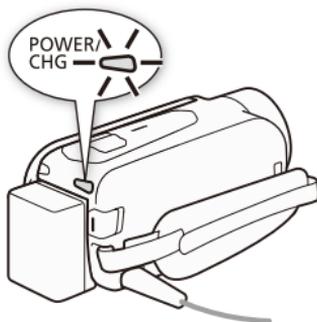
1 コンセントにつなぐ



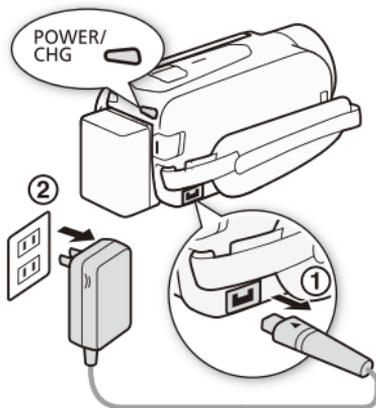
2 バッテリーを取り付ける



3 電源OFFで充電開始



4 点灯→消灯で充電 おわり

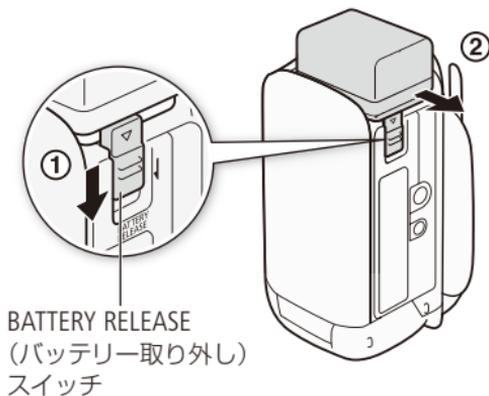


赤く点灯

点滅しているときは、「故障かな？」の「表示やランプ」(P.54)をご覧ください。

バッテリーを取り外すとき

バッテリー取り外しスイッチを矢印の方向に押し取り外す。



ご注意

- 電源プラグを抜き差しするときは、まず電源を切って、電源ランプが消えていることを確認してください。撮影したデータが破損するおそれがあります。

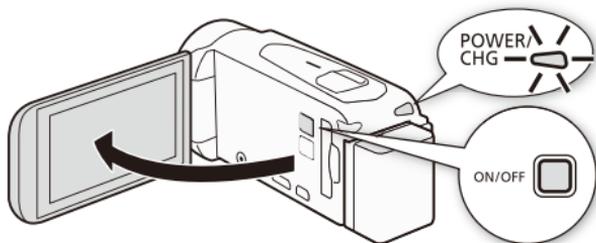


MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - バッテリーの使用時間の目安  PDF 293
- 10℃～30℃の場所で充電することをおすすめします。バッテリーや周囲の温度が約0℃～40℃（使用温度）の範囲外のときは、充電できません。
- 充電するときは電源を切ってください。電源が入っているときは充電できません。
- 充電中にコンセントまたはDC IN端子からプラグを抜いたときは、再び接続する前にCHG（充電）ランプの消灯を確認してください。
- バッテリー残量が気になるときは、電源プラグをコンセントにつないだままお使いください。
- フル充電したバッテリーも少しずつ放電します。使用直前に充電することをおすすめします。
- 撮影／再生可能時間をより正しく表示するために、ご購入直後にバッテリーを初めて使うときは、一度充電完了まで充電してから使い切ってください。

電源を入れる

液晶画面を開閉することで電源を入/切します。初めて電源を入れたときは初期設定画面が現れます。画面に従って操作してください(□19)。



液晶画面を開いて電源を入れる

電源を切るとき

液晶画面を閉じるか、ON/OFFボタンを押す。



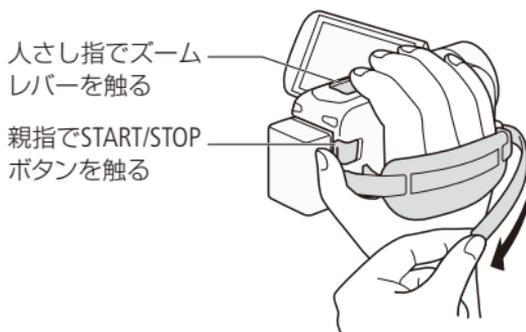
MEMO

- ON/OFFボタンでのみ電源を入/切する設定にすることもできます(☞PDF 281)。

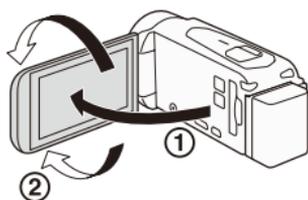
付属品や液晶画面を調整する

グリップベルトや液晶画面を調整します。液晶画面を開いてはじめて電源が入ると初期設定画面が出ます (P19)。

■ グリップベルトを調整する



■ 画面の位置を調節する



- ① レンズ側に90度開く
- ② 回転させて見やすい位置にする



MEMO

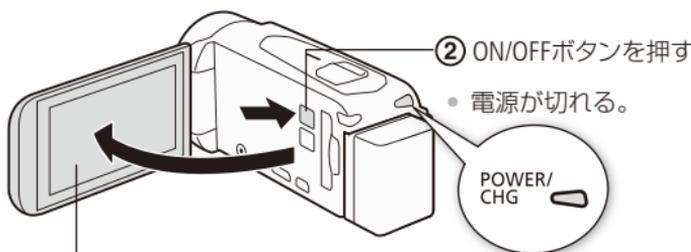
- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書 (電子マニュアル) をご覧ください。
 - 付属品や液晶画面を調整する PDF 24

カードを入れる

動画や静止画をメモリーカードに記録できます。SDスピードクラス4、6、10のカードの使用をおすすめします*。はじめて電源を入れると初期設定画面が出ますが、一度電源をOFFにしてカードを入れた後に初期設定(□19)を行ってください。その後カードを初期化してください。

* 録画モードを「60P」または「35Mbps」に設定しているときは、SDスピードクラス6、10のカードの使用をおすすめします。

1 液晶画面を開いたあと、電源をOFFにする。

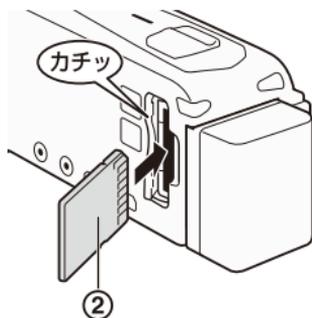
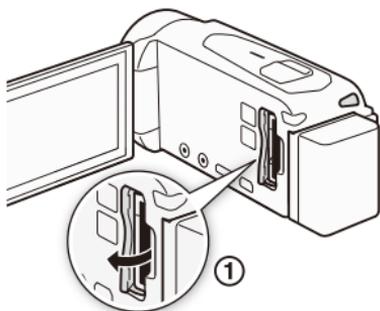


- ① 液晶画面を開く
 - 電源が入る。
 - はじめて使用するとき、初期設定画面が出る。

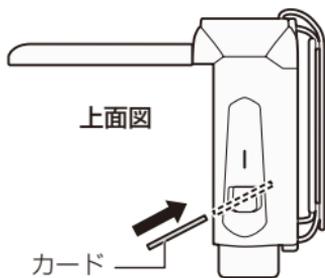
② ON/OFFボタンを押す

- 電源が切れる。

2 カバーを開け、カードを入れる



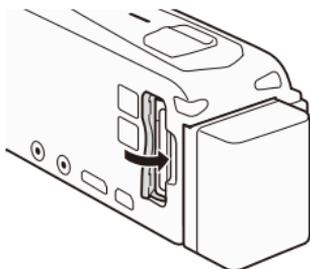
ラベル面をレンズ側に
向け、斜めに入れる



カードを出すとき

カードの端を押して、カード
が出てきたら抜く。

3 カバーを閉じる



- カードが正しく入っていない状態で無理に閉めない。



- カードには表裏の区別があります。カードを裏返しに入れると、本機に不具合が発生することがあります。操作2のような正しい向きで入れてください。



MEMO 誤ってデータを消さないために



誤消去防止ツマミ

カードの誤消去防止ツマミを「LOCK」側にすると、データを保護できます。

- 記録時の動作確認済カードに関する最新情報は、キヤノンのウェブサイトでご確認ください。
- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - カードを入れる PDF 26

タッチパネルで操作する

液晶画面（タッチパネル）を指でタッチして直感的に操作できます。

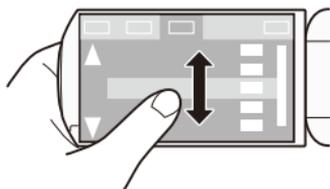
タッチ



液晶画面に表示される項目やボタンなどを指で触れます。

- シーン（動画）の再生、項目の選択などに使います。

ドラッグ



液晶画面に触れたまま上下または左右に指を移動します。

- 指の動きに合わせて画面の表示が変わります。画面スクロールやメニュー操作などに使います。
- 画面によっては、表示される三角マークのボタンをタッチして動かすこともできます。



MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - 取り扱い上のご注意  PDF 254
 - 日常のお手入れ  PDF 263

初めての設定をする

初期設定

はじめて電源を入れると初期設定画面が現れます。日時や動画形式、記録先を画面に従って選んでください。

1 日時を設定する

- 項目をタッチし、▲/▼をタッチして設定する。
 - この操作を繰り返して日時を設定する。



- OK をタッチする。
- ▶ をタッチする。

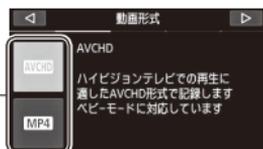


AVCHD

MP4

2 動画形式を選ぶ

- AVCHD または MP4 をタッチする。
- ▶ をタッチする。



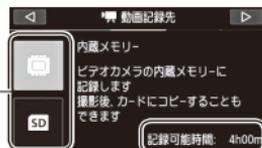


SD

3 動画の記録先を選ぶ

- 1  (内蔵メモリー) または  (カード) をタッチする。

* 初期設定時の録画モードをもとに算出。



- 2  をタッチする。



SD

4 静止画の記録先を選ぶ

- 1  (内蔵メモリー) または  (カード) をタッチする。

* 静止画のサイズ (1920 × 1080) をもとに算出。



- 2  をタッチする。

OK

5 タッチする

- 設定内容が表示され、自動的に消える。



- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - 初めての設定をする PDF 30
- 日時はホーム画面のセットアップメニューの「日付／時刻」で変更することもできます（ PDF 277）。
- 記録先は以下の操作で変更することもできます。
 → （記録設定）→ 「記録先」→ 「動画/静止画記録先」をタッチし、 または をタッチする。

動画形式について

- AVCHD(エーブイシーエイチディー)形式の場合、より美しい映像を鑑賞できます。
- MP4(エムピーフォー)形式の場合、変換をしなくてもiPhoneのようなスマートフォンでの再生、YouTubeやFacebookへのアップを行うことができます。

ホーム画面で操作する

本機はホーム画面で簡単にビデオカメラの設定やモードを切り換えることができます。

■ ホーム画面で操作する



1 タッチする

- ホーム画面が出る。

2 内容を選ぶ

- 左右にドラッグして、
選択する項目を中央
に表示する。
- 項目をタッチする。
 - 選択した項目が表示される。



■ ホーム画面の紹介

撮影モード

簡単に撮るなら **AUTO** (オート)。😊 (ベビー) や 🎬 (シネマ)、場所や被写体に合わせて撮る **SCN** (シーン)、ピントや明るさを手で調整できる **P** (プログラムAE) を選べます (📖 PDF 44、80 ~ 86)。

🔧 セットアップ

撮影や再生するときに使う機能の設定ができます (📖 PDF 40、270)。

🔊 撮影設定

撮影するときに使う機能の設定をができます (📖 PDF 266)。

ライブストリーミングリモコン

リモコンアプリがインストールされたスマートフォンをリモコンとして使って撮影し、ビデオカメラやスマートフォンに記録します (PDF 184)。

記録設定

動画形式 (AVCHDまたはMP4形式) や録画モード (画質)、記録先 (内蔵メモリーまたはカード)、記録方法を設定できます (PDF 74 ~ 79)。

動画再生

動画の再生画面に切り換わります (36)。

静止画再生

静止画の再生画面に切り換わります (36)。

Wi-Fi

動画や静止画をFacebookなどの動画共有サイトにアップしたり、スマートフォンやパソコンで再生したりするなど、Wi-Fiに関する設定ができます (PDF 180)。

ベビーアルバム

ベビーモードで撮った動画だけを抽出して、撮影した順に簡単に再生します。 (PDF 131)。

ビデオスナップ

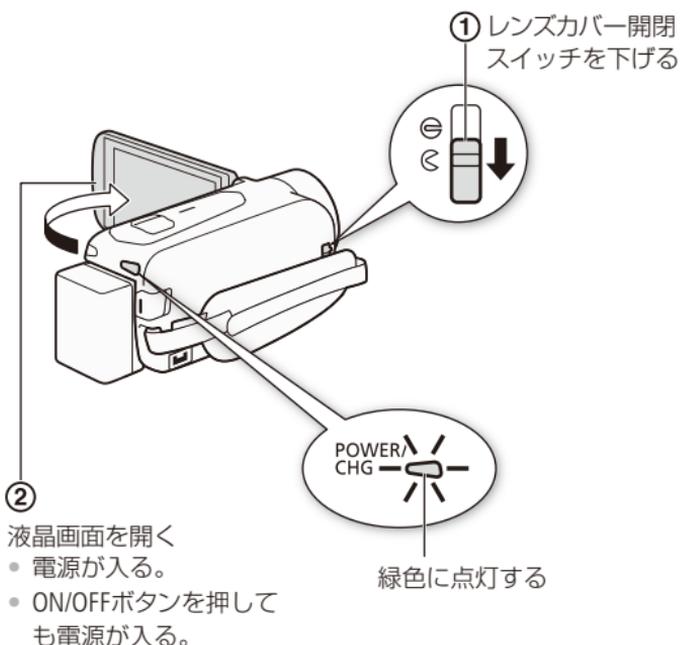
AVCHD形式のビデオスナップだけを抽出して再生します (PDF 132)。

ビデオと写真を撮る

AUTO (オート)

ビデオカメラまかせで、撮りたい状況に合わせた動画を撮影することができます。撮影した動画は内蔵メモリーやカードに記録されます。

1 レンズカバーを開いてONにする



2 **AUTO** (オート)を選ぶ

- ご購入時はこの操作は不要。

- 1 **AUTO** をタッチする。
- 2 **AUTO** を中央に表示してタッチする。

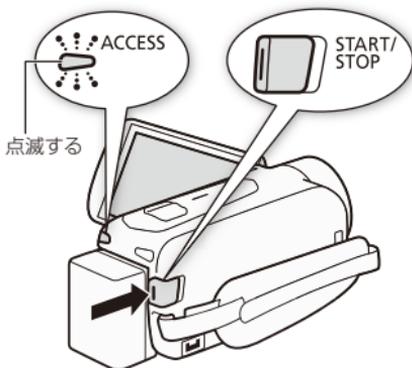
- 3 **OK** をタッチする。

- カードに記録するとき (PDF 78)。



3 動画を撮るとき

START/STOPボタンを押す ▶ 撮影開始!



動画の撮影を終えるとき

もう一度、**START/STOP**ボタンを押す

- 1シーンの動画が記録され、撮影が一時停止する。

4 静止画を撮るとき PHOTOボタンをタッチする



5 レンズカバーを閉じて、電源をOFFにする

- 1 レンズカバー開閉スイッチを上げる。
- 2 ACCESSランプが消えていることを確認する。
- 3 液晶画面を垂直にしてから閉じる。
 - 電源が切れる。
 - ON/OFFボタンを押しても電源が切れる。



ご注意

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - 撮影モードを切り換えない。
 -  (再生)ボタンを操作しない。



MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - ビデオを撮る  PDF 44
 - 写真を撮る  PDF 51

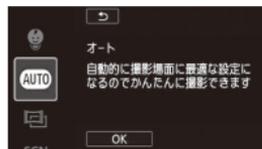
POINT

おまかせでキレイに撮れる

「こだわりオート」

ビデオカメラが被写体や撮影状況を判別して、シーンに最適な撮影設定にするため、カメラまかせの全自動撮影ができます。さまざまな設定を手動で行うときは、撮影モードを **AUTO** (オート) 以外にしてください。

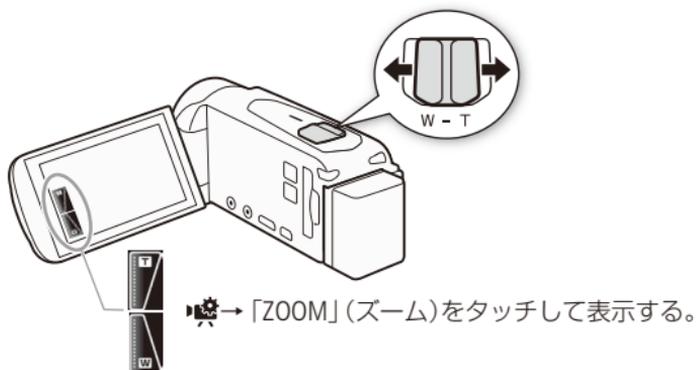
- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - 撮影状況に合わせて自動で調整  PDF 48
 - 赤ちゃんの成長を記録する  PDF 80
 - 映画のように撮る  PDF 81
 - 場面や目的に合わせて撮る  PDF 83
 - 自由に調整して撮る  PDF 86



例： **AUTO** (オート)

■ 拡大して撮る（ズーム）

光学ズームで32倍まで拡大できます。ズームレバーまたは画面上のズームボタンを使って操作します。遠くを拡大して撮るときは**T**側に、周囲を広く撮るときは**W**側に操作します。



POINT

近くから遠くまで、美しい映像を撮る
(アドバンスズーム)

アドバンスズームに設定すると、ズームを最も広角側（**W**側）にしたときの画角が変わり、光学ズームよりさらに広い範囲を撮影できます。53倍まで拡大できるので、運動会など被写体が動き続けるような場面でも、近くから遠くまで自由に撮影できます。撮影モードを**□**、**SCN**または**P**にしているときに設定できます。

- 1 をタッチする。
- 2 「ズーム倍率」をタッチする。
- 3 「53x(アドバンス)」→**X**をタッチする。





MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - 拡大して撮る  PDF 54

被写体との距離について

- ズーム撮影をするときは被写体から1 m以上離れてください。
- ズームレバーを**W**側に押し、最も広角にすると、約1 cmまで近づいて撮影できます。
- テレマクロ( PDF 118)撮影中は、約50 cmまで近づいて撮影できます（望遠端時）。

ズームスピードについて

操作のしかたによって動作が異なります。

- ズームレバー：可変速。ズームレバーを浅く押すとゆっくりズームし、深く押すと速くズームする。3種の固定速から選ぶこともできる。
- 画面上のズームボタン：固定速。タッチした位置によって変わる。

画質を選ぶ

録画モード

AVCHD形式の動画の録画モードには60P、MXP、FXP、LPがあります。高画質で撮影したいときは60PまたはMXP、長時間撮影したいときはLPをお選びください。また、MP4形式の動画の録画モードには、35Mbps、24Mbps、17Mbps、4Mbpsがあります。高画質で撮影したいときは35Mbps、長時間撮影したいときは4Mbpsをお選びください。



1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 画質を選ぶ

- (記録設定)を中央に表示してタッチする。
- 「録画モード」をタッチする。
- いずれかをタッチする。



録画モードの詳細を表示するとき

- i** をタッチする。
- ↶** を2回タッチする。



3 タッチする



MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - 画質を選ぶ PDF 75

赤ちゃんの成長を記録する

 ベビーモード

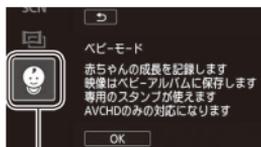
赤ちゃんの成長を毎日簡単に撮影できます。赤ちゃんの肌をきれいに撮影したり、生後何日目か分かるようなスタンプを付けたりすることができます (□34)。

1 タッチする



2 ベビーモードを選ぶ

 (ベビーモード)を中央に表示して **OK** をタッチする。



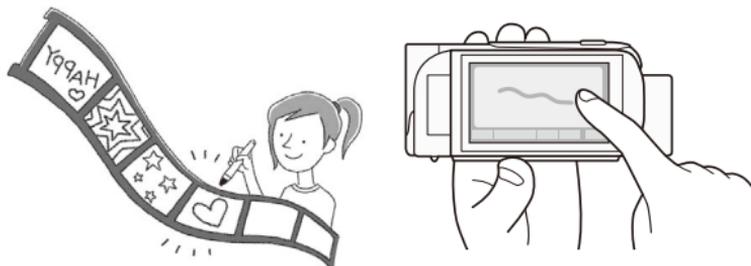
MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書 (電子マニュアル)をご覧ください。
 - 赤ちゃんの成長を記録する  PDF 80

映像をデコレーションする

タッチデコレーション

液晶画面上に、手書き文字やマーク、アニメーションなどのデコレーション（飾り付け）をつけて撮影できます。MP4形式の動画に変換するときにはデコレーションすることもできます（ PDF 158）。



■ デコレーションして撮る



1 タッチする

- デコレーションモードの画面が出る。

2 ツールバーのツールを使ってデコレーションする

ツールバーからツールを選び、指先で描く。



3 撮影する

- デコレーションと一緒に映像が記録される。
- 撮影中にデコレーションすることもできる。

× 4 タッチする

- デコレーションモードの画面が閉じる。

POINT ツールバーの各ツール

-  **ペン&スタンプ** ペンのツールを使って指で描いたり、スタンプしたりできる。ペンの太さや色、スタンプの種類や色を選べる。
-  **アニメーション** アニメーションのパターンを選び、好きな位置に配置できる。
-  **日付/時刻**  好きな位置に日付や時刻などを表示する。
-  **画像ミックス** 映像とフレーム画像を合成できる。ペン&スタンプやアニメーションとの組みあわせも可能。
-  **画面静止** 撮影時に押すと静止映像を記録できる。再生時は、再生一時停止/再開する。
-  **ツールバー移動** ツールバーを小さくして画面左上に移動する。  をタッチすると再び出る。

■ ベビーモードでスタンプをつける

ベビーモードにしているときは、通常のコレクション以外に赤ちゃんの身長、体重や生後何日目か分かるようなスタンプなどを付けることができます。



1 デコレーションする

- ① 32ページの操作2で😊をタッチする。

誕生日を登録するとき

- ① 🗓️→年、月、日をタッチする。
- ② ▲/▼をタッチして設定する。

身長や体重を登録するとき

- ① 🗓️→▲/▼をタッチする。
- ② いずれかをタッチする。
- ③ ↶をタッチする。



2 スタンプの位置を調整する

表示されたスタンプをドラッグして、好きな位置に移動させる。



MEMO

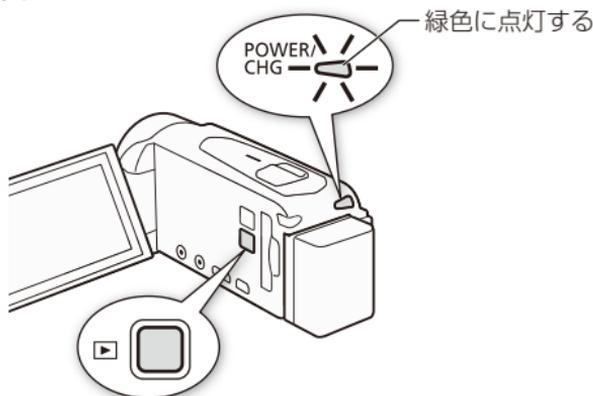
- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - 赤ちゃんの成長を記録する  PDF 80
 - 映像をデコレーションする  PDF 87

ビデオと写真を見る

撮った動画を日付ごとに見ることができます。静止画を見るときは、静止画インデックス画面に切り換えます。ここではAVCHD形式の動画を見るのを例に説明します。

例 AVCHD形式の動画を見る

1 押す



静止画を見るとき



1 をタッチする。



2 (静止画再生)を中央に表示してタッチする。

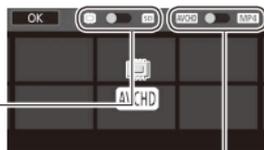
2 インデックス画面でいたいシーン／静止画を探す



左右にドラッグする、または左右の</>をタッチすると前／次の画面が出る。

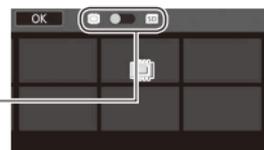
動画のメモリーと動画形式を切り換えるとき

- 1 **AVCHD** をタッチする。
- 2 タッチして  (内蔵メモリー) と  (カード) を切り換える。
- 3 タッチして **AVCHD** (AVCHD形式) と **MP4** (MP4形式) を切り換える。
- 4 **OK** をタッチする。



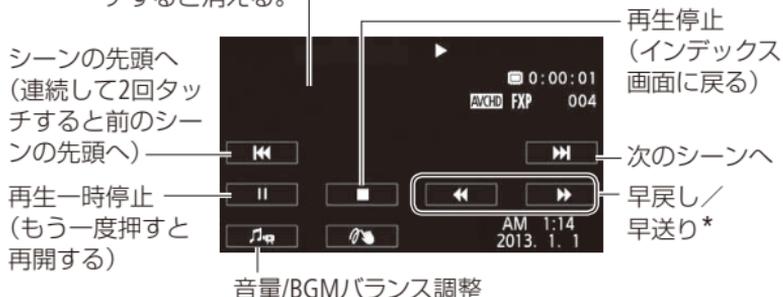
静止画のメモリーを切り換えるとき

- 1  をタッチする。
- 2 タッチして  (内蔵メモリー) と  (カード) を切り換える。
- 3 **OK** をタッチする。



3 シーン/静止画をタッチする ▶ 再生開始！

- 液晶画面上をタッチすると、操作ボタンが出る。もう一度タッチすると消える。



- * もう一度タッチすると再生速度が速くなる。再生一時停止中に操作すると、逆スロー再生/スロー再生になる。

静止画のとき

選択した静止画が表示される。左右にドラッグすると、前/次の静止画に切り換わる。画面上をタッチすると操作ボタンが出る。



- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - ▶ (再生) ボタンを押さない。
- 他機でカードに記録した動画は本機で再生できないことがあります。

- 次の静止画は正しく再生されないことがあります。
 - 本機以外の製品で記録したとき。
 - パソコンで作成や加工をしたとき。
 - パソコンでファイル名を変更したとき。

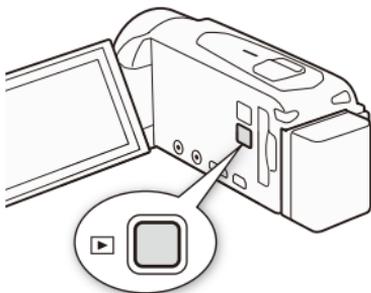


MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - ビデオを見る PDF 58
 - 写真を見る PDF 63
- 撮影条件によっては、シーンが切り換わるときに映像が止まったり、音声が途切れたりすることがあります。

POINT 撮影と再生を切り換える (再生)ボタン

(再生)ボタンを押すと、撮影（撮るモード）と再生（見るモード）を切り換えられます。また、電源OFFのときに押すと、再生画面で起動します。



赤ちゃんの成長記録を見る

ベビーアルバム

ベビーモードで撮影した動画だけを抽出して、撮影した順に簡単に再生できます。インデックス画面で再生することもできます(□36)。



1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 ベビーアルバムを表示する

- (ベビーアルバム)を中央に表示してタッチする。

3 再生するシーンを選ぶ

左右にドラッグして、再生するシーンをタッチする。

- 再生が始まる。
- 再生中の操作は、インデックス画面から再生したときと同じ(□38)。
- タッチしたシーンの再生が終わると、インデックス画面の最後のシーンまで自動的に再生される。



ご注意

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - (再生)ボタンを押さない。

シーンを消す

消去

不要なシーンを複数選んでまとめて消すことができます。日付を指定して一括消去したり、表示しているメモリー内のすべてのシーンを消したりすることもできます。

1 消去するシーンを含むインデックス画面を表示する (□36、40 PDF 132)

特定の日に撮った全シーンを消すとき
左右にドラッグして、消去するシーンを表示する。

編集

2 消去を選ぶ

編集 → 「消去」をタッチする。

3 いずれかの消去方法をタッチする

特定の日に撮った全シーンを消すとき* (操作5へ)
シーンを選んで消すとき
すべてのシーンを消すとき



* MP4形式の動画では「101_0501」のように日付ごとに作成されたフォルダー名が表示される。

実行

4 シーンを選んで消すとき シーンを選ぶ

1 消すシーンをすべてタッチする。

- ✓が表示される。
- もう一度タッチすると選択が解除される。



選択をすべて解除するとき

「全解除」→「はい」をタッチする。

② **実行** をタッチする。

5 シーンを消す

① 「はい」をタッチする。

中止するとき

「中止」をタッチする。一部のシーンは消去される。

② **OK** をタッチする。



！ ご注意

- 一度消したシーンは元に戻りませんので、消す前にシーンを確認してください。
- 大切な映像データは、あらかじめバックアップしてください (P.159)。
- シーン消去中、ACCESSランプが点灯しているときは、次のことを必ず守ってください。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - **▶** (再生) ボタンを押さない。



MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書 (電子マニュアル) をご覧ください。
 - シーンを消す P.66

テレビで見る

テレビで再生すると、より大きな画面で鑑賞できます。ハイビジョンテレビにつないで美しい映像をお楽しみください。

- 1 テレビの端子をチェックし、接続方法を決める



CHECK!!

HDMI端子



映像端子
音声端子



- 2 本機とテレビの電源を切る
- 3 ケーブルを使ってテレビと接続する

接続方法

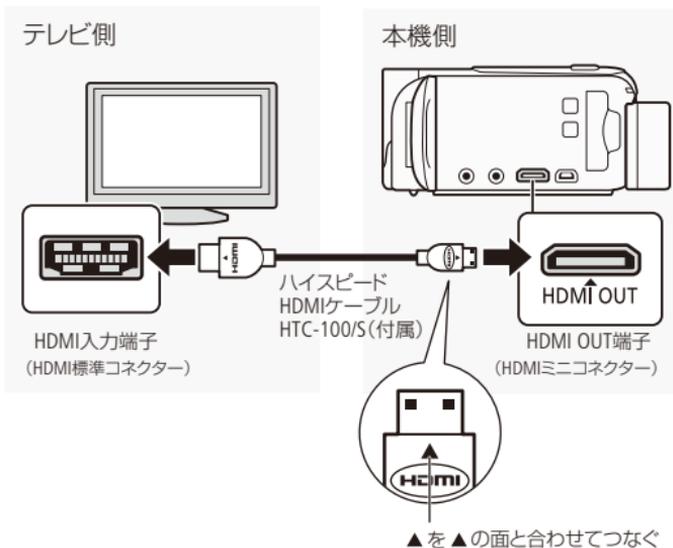
A

B

次ページ

- 4 本機とテレビの電源を入れる
 - テレビ側で入力端子を切り換える
- 5 再生する (📖 36)

A ハイビジョン画質で見る HDMI端子に接続する



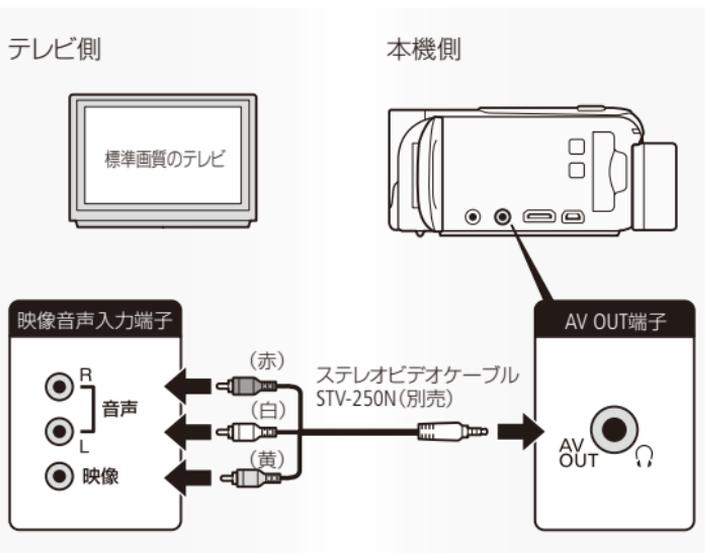
(HDMI OUT端子)に接続するときの注意

- この端子は出力専用です。他機の出力端子と接続しないでください。故障の原因となります。
- テレビによっては正しく表示されないことがあります。そのときは、**B**の方法で接続してください。

HDMIとは？

1本のケーブルで映像と音声を高品位なデジタル信号のまま送受信できる規格です。

B 標準画質で見る
映像／音声端子に接続する



MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

- テレビで見る PDF 146

撮影したデータを残す

撮影データは、パソコンなどに定期的に保存することをおすすめします。詳細については、各機能の参照ページをご覧ください。

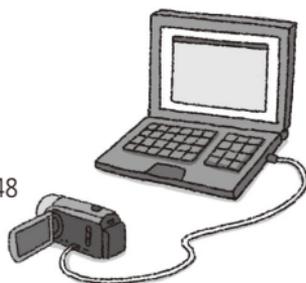


カードに コピーしたい

- 動画／静止画をコピー PDF 151
- MP4形式の動画としてコピー... PDF 156

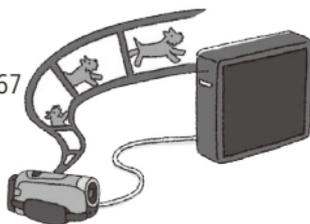
パソコンに 保存したい

- USBケーブルで
つないで..... 48



外付けハードディスク (HDD)に保存したい

- 動画や静止画を保存... PDF 167
- 外付けハードディスク
から再生... PDF 171



BDレコーダーなどに ダビングしたい

- ハイビジョン画質で..... 49
- 標準画質に変換して..... 50



インターネットで お披露目したい... PDF 178

撮影したMP4形式の動画や静止画を簡単にお好みの動画共有サイトにアップロードできます。



パソコンに保存する

撮影した映像は内蔵メモリーやカードに記録されます。万一に備えてパソコンに保存（バックアップ）しましょう。パソコンとの接続には、USBケーブルを使います。

■ AVCHD形式の動画を保存する



Transfer Utility LEを使って、AVCHD形式の動画をパソコン（Windowsのみ）に保存できます。ソフトウェアのインストールと使いかたについては、付属のTransfer Utility LE「スタートアップガイド」とTransfer Utility LE取扱説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

■ MP4形式の動画/静止画を保存する



付属のImageBrowser EXを使って、MP4形式の動画や静止画をパソコン（Windows / Mac OS）に保存できます。動作環境など詳細は「ImageBrowser EX ガイド」（電子マニュアル）*をご覧ください。

* キヤノンiVISディスクからソフトウェアをダウンロードをすると、同時にインストールされます。



MEMO

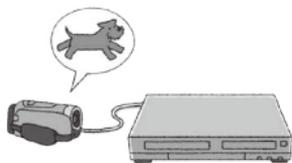
- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

■ パソコンに保存する  PDF 159

BDレコーダーなどにダビングする

撮影した映像を他のBD（ブルーレイディスク）レコーダーやDVDレコーダーなどにダビングすることができます。

■ ハイビジョン画質のままダビングする



USBケーブル（付属）でAVCHD規格対応のレコーダーなどに接続して、ダビングできます。お使いのカードに対応しているレコーダーなら、カードからダビング可能です。なお、本機との動作確認については、お使いのレコーダーの説明書やホームページなどでご確認ください。

1 **本機** コンパクトパワーアダプター（ACアダプター）をつなぐ



2 **本機** 見るモードにする

3 **本機** AVCHD形式の動画のインデックス画面を表示する（□□36、40 PDP 132）

- 内蔵メモリーまたはカードのインデックス画面に切り換える。



4 **本機とレコーダーをつなぐ**

- 「接続するメモリーを選択してください」が出たとき「カード」、「内蔵メモリー」のいずれかをタッチする。
- ダビングする動画が記録されているメモリーを選ぶ。

5 **レコーダー** ダビングする

参考 ▶ お使いのレコーダーの説明書

■ 標準画質に変換してダビングする

本機で撮った動画を映像／音声端子付きのDVDレコーダーなどにダビングできます。画質は標準画質に変換されます。

1 本機とレコーダーをつなぐ

- ① ステレオビデオケーブルSTV-250N(別売)で本機とレコーダーを接続する(🔗PDF 176)。
- ② **本機** コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)をつなぐ。

2 **本機** AVCHD形式の動画のインデックス画面を表示する (🔍36、40 🔗PDF 132)

3 **本機** 設定を確認する

- ホーム画面のセットアップメニューで「AV/ヘッドホン」が「AV」になっていることを確認する(🔗PDF 276)。
- 必要に応じて、セットアップメニューの「日時表示」で、画面の日時表示を変更する(🔗PDF 273)。

4 **レコーダー** 録画一時停止状態にする

5 録画する

- ① **本機** シーンをタッチして再生する。
- ② **レコーダー** 好みの場面で録画を開始する。
 - 再生が終わったら、レコーダーの録画を停止する。



MEMO

- 60P、MXPモードの動画はAVCHD Ver.2.0に準拠したBDレコーダーへダビングできます。

故障かな？（抜粋）

修理に出す前に本書の「故障かな？」とビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）に記載されている「故障かな？」（PDF 222）、「メッセージが出たら？」（PDF 233）の内容をもう一度確認してください。それでも直らないときは、カメラ修理受付センター（75）またはご購入になった販売店にご相談ください。

まずココを確認しよう！

電源

- バッテリーは充電されていますか？
- 本機とコンパクトパワーアダプター（ACアダプター）は正しく接続されていますか？

撮影するとき

- 電源を入れて撮るモードにしていますか？見るモードになっているときは▶（再生）ボタンを押してください。
- カードに記録する場合は、本機にカードが入っていますか？

再生するとき

- 電源を入れて見るモードにしていますか？撮るモードになっているときは▶（再生）ボタンを押してください。
- カードから再生する場合は、本機にカードが入っていますか？



■ 電源

こんなときは	どうするの？		
<p>バッテリーが充電できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切ってから充電する。 ● バッテリーの温度が使用温度（約0℃～40℃）の範囲外になったため充電を停止した。バッテリーを取り外し、温めるかまたは放置して使用温度の範囲内になってから、充電を行う。 ● 周囲の温度が約0℃～40℃のときに充電する。 ● バッテリーが故障しているので、別のバッテリーを使用する。 ● 本機と通信できないバッテリー（キヤノン推奨以外）が取り付けられているため、充電できない。 ● キヤノン推奨のバッテリーを使用している場合は、ビデオカメラまたはバッテリーの故障の可能性がある。カメラ修理受付センターにご相談ください。 	<p>10</p>	<p>—</p>
		75	

■ 撮影中

こんなときは	どうするの？	📖	📄 PDF
START/STOPボタンを押しても録画しない。	<ul style="list-style-type: none"> 撮影した映像を本機に書き込んでいる間は録画できない。書き込み終了まで待つ。 メモリーに空き容量がない。またはAVCHD形式の動画が3999シーン記録されている。不要なシーンや静止画を消すか、初期化する。 	41	33 66 69
動画撮影中、静止画を記録できない。	<ul style="list-style-type: none"> 次の場合は動画撮影中に静止画を記録できない。 <ul style="list-style-type: none"> 撮影モードが📷 (シネマ) のとき。 フェーダー実行中のとき。 	—	—

■ 表示やランプ

こんなときは	どうするの？	📖	📄 PDF
画面で🔴が赤く点灯する。	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。 	10	—
📷が赤く点灯する。	<ul style="list-style-type: none"> カードエラー。電源を切り、カードを出し入れる。それでも赤く点灯しているときは、カードを初期化する。 	15	33
📷 Endが赤く点灯する。	<ul style="list-style-type: none"> カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、不要なシーンや静止画を消す。 	15 41	26 66 69

こんなときは	どうするの？		
充電中にCHGランプが速く点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ●  (0.5秒に1回の点滅) バッテリーの温度が使用温度 (約 0℃～40℃) の範囲外になったため充電を停止した。バッテリーを取り外し、温めるかまたは放置して使用温度の範囲内になってから、充電を行う。 ● 周囲の温度が約0℃～40℃のときに充電する。 ● バッテリーが故障しているので、別のバッテリーを使用する。 ● コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)、バッテリーに異常があるため、充電を中止した。カメラ修理受付センターにご相談ください。 	10	20
		75	304

■ 画面や音

こんなときは	どうするの？		
本機を振るとカタカタ音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 撮るモードにしたときに音がしなければ、内部のレンズが動く音です。故障ではありません。 	—	—
画面がついたり消えたりを繰り返す。	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。 ● バッテリーを正しく取り付け直す。 	10	20
画面に通常出ない文字が出たり、正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を取り外し、しばらくしてから取り付ける。 	10	20

こんなときは	どうするの？	📖	📄 PDF
映像は出 が、内蔵スピー カーから音が 出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • スピーカーの音量が「切」になっているので、音量を調整する。 • ハイスピードHDMIケーブルやステレオビデオケーブルをはずす。 • ホーム画面でセットアップメニューの「AV/ヘッドホン」を「AV」にする。 	—	61
		—	276

■ アクセサリー

こんなときは	どうするの？	📖	📄 PDF
カードに記録で きない。	<ul style="list-style-type: none"> • カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、不要なシーンや静止画を消す。 	15	28
		41	66 69
	<ul style="list-style-type: none"> • はじめて使用するときは、カードを初期化する。 	—	33
	<ul style="list-style-type: none"> • カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているので、反対側にする。 	17	29
	<ul style="list-style-type: none"> • 動画を記録する場合は、対応しているカードを確認する。 	—	26
	<ul style="list-style-type: none"> • MP4形式の動画や静止画に割り当てられるファイル番号が最大になったため、カードに記録できない。新しいカードを入れて、ホーム画面で、セットアップメニューの「ファイル番号」を「オートリセット」にする。 	—	280

■ 他機

こんなときは	どうするの？		 PDF
再生しても、テレビに映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビの設定を、接続した端子に切り換える。 ● ハイスピードHDMIケーブル（付属）をつないでいると、AV OUT端子から映像が出力されない。ハイスピードHDMIケーブルを抜く。 	—	—
ハイスピードHDMIケーブルで接続しているとき、テレビに映像や音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ハイスピードHDMIケーブル（付属）を抜き差しするか、本機の電源を入れ直す。 	—	—

安全上のご注意

お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。

こんなときは

- 煙が出ている
- へんなにおいがする
- 落としてこわした
- 内部に水や異物が入った

バッテリーをはずして、電源プラグをコンセントから抜く

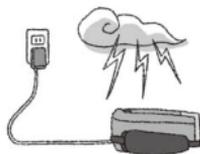
そのまま使用すると火災や感電の原因になりますので、カメラ修理受付センター（☎75）に問い合わせるか、購入販売店に修理を依頼してください。

⚠警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

内部に異物を入れたり、端子部に金属類をショートさせない。

▶ 火災 感電 けが

雷が鳴っているときには電源プラグに触れない。▶ 感電



禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。▶ 感電

ぬらさない。▶ 火災 感電 やけど

降雨降雪時、海岸、水辺、湿度の高い場所などでの使用は特に気をつける。



液漏れしたバッテリーは使用しない。

▶ 皮膚の傷害 失明 発火

液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。目に入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐに医師に相談。

分解や改造をしない。

▶ 発熱 感電 火災 けが

強い衝撃や振動を与えない。

▶ 火災 やけど けが

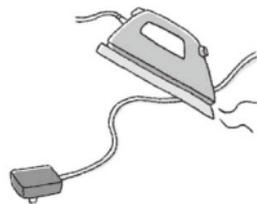
液晶画面やレンズは割れるとけがの原因。



電源コードについて次のことを守る。

▶ 火災 感電

- 傷つけない
- 加工しない
- 無理に曲げない
- 引っ張らない
- 熱器具に近付けない
- 加熱しない
- 重いものを載せない





禁止

バッテリーを熱しない、火中投入しない。

▶ やけど けが

バッテリー端子部に金属のキーホルダーやヘアピンなどを接触させない。▶ やけど けが

ショートして、高熱や液漏れのおそれあり。

充電中は長時間にわたる接触をしない。▶ 低温やけど

海外旅行者用の電子式変圧器や、航空機・船舶・DC/ACコンバーターなどの電源につながらない。表示された電源電圧や周波数以外では使用しない。

▶ 火災 感電 けが

壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しない。

▶ 火災 感電 けが

油煙・ほこり・砂などの多い場所や、風呂場など湿度の高い場所で使用・保管しない。

▶ 火災 感電 やけど

内部にほこりや水などが入るおそれあり。



直射日光下、ストーブ・照明器具のそばなど60℃以上になる高温の場所や、炎天下の密閉された車中に置かない。

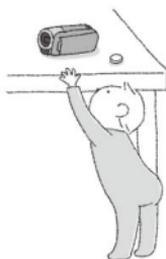
- ▶ 火災 やけど けが
発熱や破裂のおそれあり。



運転中に使用しない。▶ 交通事故

不安定な場所に置かない。

- ▶ けが
落下、転倒のおそれあり。



乳幼児の手の届くところに置かない。

- ▶ 感電 失明 けが

ふとんやクッションなどをかけたまま使用しない。

- ▶ 火災
内部に熱がこもるおそれあり。



病院などの医療機関内、および医療用電気機器の近くで使用しない。▶ 事故

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれあり。



禁止



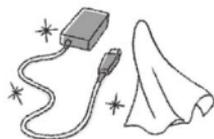
禁止

航空機内で使用しない。▶ 事故

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれあり。

指定された機器を使う。▶ 火災 感電 けが

電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。▶ 火災



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

▶ 火災 感電

コンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜く。

▶ 火災 感電



使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。▶ 火災

撮影しているときは、周囲の状況に注意する。

▶ けが 交通事故



強制

⚠️ 注意 傷害、物的損害を負うおそれがある内容です。



禁止

使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は使用しない。▶ **事故**

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となることがあります。

コード類は、つまずかないように配置する。▶ **けが**

足を引っ掛けて転倒したり、製品が落下するおそれあり。

バッテリー、グリップベルトなどは脱落しないように確実に取り付け。▶ **けが**

バッテリーを取り外すときは、落とさないように気をつける。▶ **けが**

心臓ペースメーカーを装着している場合は、装着部位より22cm程度以上離して使用する。

電波により機器類の動作に影響をあたえるおそれがあります。

なるべくビデオカメラを固定して撮影する。

撮影時に不用意にビデオカメラを揺らしたり、素早いズームを多用したりすると、再生時に乗り物酔いのような症状を起こすおそれがあります。その場合はすぐに再生を中止し、休息を取って目を休めてください。



強制



注意

かならずお読みください

取り扱い上のご注意 (抜粋)

ここでは本機やバッテリーとカードなどを取り扱うときに特に注意していただきたいことを説明しています。

注意事項の詳細については、「取り扱い上のご注意」(PDF 254)をご確認ください。

■ ビデオカメラ本体

データはバックアップする

故障などに備えて、撮影した動画や静止画はパソコンやDVD、BD (ブルーレイディスク) レコーダーなどにバックアップしてください。データ消失については、当社では一切の責任を負いかねます。



ホコリなどの多い場所で使わない

ホコリ・砂・水・泥・塩分の多い場所で使用・保管しないでください。本機は防水・防じん構造になっていませんので、これらが内部に入ると故障の原因となります。

太陽にレンズを向けない

太陽や強いライトなどにレンズを向けると内部の部品が溶けることがあります。

■ バッテリー

端子はいつもきれいに

バッテリーと本体端子 (充電器の端子) の間に異物が入り込まないようにしてください。接触不良、ショート、破損の原因となります。

■ カード

端子に触れない

汚れが付着し、接触不良の原因となります。

磁気に注意する

強い磁気が発生する場所で使わないでください。



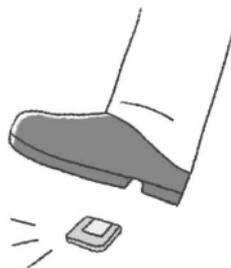
高温・多湿の場所に放置しない

シールを貼らない

カード表面にシールなどを貼ると、シールが差し込み口につまるおそれがあります。

ていねいに扱う

落とす、ぬらす、強い衝撃を与えるなどしないでください。分解は絶対にしないでください。



■ 海外での使用について

海外でも付属のコンパクトパワーアダプター (AC100 ~ 240V 50/60Hz) を使ってそのまま充電できます。コンセントの形が異なる国では、変換プラグを使用してください。



- 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
ホームページ <http://www.jbrc.com>
- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

メニューの紹介

撮影時の設定を行う撮影設定メニュー、再生時に編集操作を行う編集メニュー、本機のさまざまな設定を行うセットアップメニューがあります。

撮影設定メニュー

(📄 PDF 266)

- 📹 **ビデオスナップ** …… 2秒、4秒または8秒間の短いシーンを記録します。
- AUDIO **オーディオシーン** …… 撮影場面に合った内蔵マイクの音質を選んで、音にこだわった映像を撮影することができます。
- 👉 **デコレーション** …… 液晶画面上に手書き文字やマークなどを描いて、動画をデコレーションします。
- ZOOMズーム** …… 液晶画面のズームボタンで拡大や縮小します。ズームを望遠端付近にし、被写体に近づいて、拡大して撮影することもできます(テレマクロ)。
- 📷 **フェーダー** …… シーンの始まりや終わりに場面の切り換え効果をつけます。
- ズーム倍率** …… 32倍(光学)、53倍(アドバンスト)、1060倍(デジタル)、いずれかのズームの倍率を選ぶことができます。
- 🔊 **パワードIS** …… パワードIS(手ブレ補正)機能の「入」／「切」を選びます。
- 📹 **プレREC** …… 撮影開始3秒前からの映像を自動的に記録します。
- 👁 **フォーカス** …… 手動でピントを合わせます。液晶画面上で被写体をタッチして自動でピントを合わせすることもできます。
- ☑ **露出** …… 手動で露出(明るさ)を調整します。液晶画面上でタッチした被写体に合わせて自動で明るさを調整することもできます。

- 🔊 **マイクレベル** …………… 録音時の音量を手動で調整します。
- WB ホワイトバランス** …… 光源に合わせて色合いを調整します。

編集メニュー

(📄 PDF 268)

表示している画面によって、行える機能や操作できる動画／静止画の数が異なります。

- コピー** [📄➡SD] …………… シーンまたは静止画を内蔵メモリーからカードにコピーします。
- MP4変換** [📄➡SD] …………… シーンをMP4形式の動画に変換します。
- 消去** …………… シーンまたは静止画を消去します。
- 分割** …………… AVCHD形式のシーンを分割します。
- トリミング** …………… MP4形式のシーンから必要な部分を切りとります。

セットアップメニュー

(📄 PDF 270)

📷 カメラ設定

- セルフタイマー** …………… セルフタイマーを使って撮影するときに使います。
- ズームスピード** …………… ズーム速度を「可変速」と固定速から選びます。
- 起動時ズーム位置** …………… 電源を入れ直したときに、広角側か前回の位置でズームを起動するか選べます。
- フォーカスアシスト** …………… 手動でピントを合わせるときに、画面の中央を拡大して表示します。
- フェイスキャッチ&追尾** … 人物の顔を検出して自動的にピントや明るさを調整します。

- 自動逆光補正…………… 逆光下で撮るときに、被写体の明るさを自動的に補正します。
- オートスローシャッター… 明るさ不足のときに、シャッタースピードを自動的に遅くして、より明るく撮影します。
- フリッカー低減…………… 蛍光灯の下で撮影しているとき、ちらついて見える場合は、「50Hz」または「60Hz」に設定するとちらつきを低減できます。
- 手ブレ補正…………… 手ブレ補正の方式を選びます。
- マルチシーンIS…………… パワードISのあり/なしを選びます。
- ビデオスナップ記録時間… ビデオスナップの記録時間を選びます。

再生設定

- BGM選択…………… 動画を音楽（BGM）と一緒に再生します。音声とBGMのミックス再生もできます。
- スライドショーエフェクト… スライドショーにつける効果を選びます。
- ビデオスナップ記録時間… ビデオスナップの記録時間を選びます。

表示設定

- マーカー表示…………… 画面に撮影時の指標となる水平線や格子状の線を表示します。
- 日時表示…………… 日時の表示を入/切します。
- オンスクリーン表示…………… 本機の画面表示を、接続したテレビの画面に表示します。
- 液晶明るさ調整…………… 画面の明るさを調整します。
- 液晶バックライト…………… 撮影時の環境に合わせて、液晶画面の明るさを3段階から選びます。暗所での撮影など周囲に配慮したいときは、液晶画面の明るさを暗くします。
- 液晶対面ミラー…………… 液晶画面をレンズ側に向けて、被写体に画面を見せながら撮るときに使用します。

- HDMI出力状態** …………… HDMI OUT端子の出力状態を表示します。
- デモモード** …………… 機能紹介(デモモード)の映像を画面に表示します。
- テレビタイプ** …………… ステレオビデオケーブルSTV-250(別売)でテレビにつないで見るときに、テレビのタイプ(映像の縦横比)を選びます。

🔧 システム設定

- 言語**  …………… 画面表示に使用する言語を選びます。
- エリア/サマータイム** …… 自宅や旅行先のエリアを選びます。
- 日付/時刻** …………… 日時を設定します。
- メモリー残量表示／
メモリー使用量表示** …………… メモリーの情報(総容量、記録可能時間/記録済み時間、枚数など)を表示します。
- HDD情報表示** …………… 外付けハードディスクの総容量や使用量などを表示します。
- AV/ヘッドホン** …………… 用途に応じてAV OUT/Ω(ヘッドホン)端子の機能を切り換えます。
- 音量** …………… スピーカーやヘッドホンの音量を調節します。
- おしらせ音** …………… 電源を入れるときやセルフタイマーを使うときなどに音が鳴ります。
- カスタムボタン** …………… 撮影設定メニューの機能を選んで設定すると、画面上のカスタムボタンに割り当てられます。
- バッテリー情報** …………… バッテリーの残量を表示します。
- 表示単位系** …………… ピントを手動で調整するときに表示される被写体までの距離や、ベビーモードで設定できる身長や体重の単位を変更できます。
- ファイル番号** …………… 個々のMP4形式の動画や静止画に付けられる番号の付けかたを選びます。

- オートパワーオフ…………… バッテリー使用時、約3分間何も操作しないと、節電のために電源が切れます。
- 液晶画面で電源オン…………… 液晶画面の開閉によって電源を入／切します。
- 初期化  / …………… 内蔵メモリーやカードを初期化します。
- 初期化 …………… 外付けハードディスクを初期化します。
- Firmware…………… ビデオカメラの現在のバージョンを確認できます。
- 認証マーク表示…………… 本機が対応している認証マークの一部を確認できます。
- フォルダー消去…………… 外付けハードディスク内の動画や静止画を保存したフォルダーを消去します。
- 設定初期化…………… ビデオカメラの設定をご購入時の状態に戻します。



MEMO

- 詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。
 - セットアップメニューの設定を変える  PDF 40
 - 撮影設定／編集メニューの紹介  PDF 266
 - セットアップメニューの紹介  PDF 270

主な仕様 (抜粋)

この記載は本機の仕様を抜粋したものです。

詳細については、「主な仕様」(PDF 289)をご覧ください。

システム	
記録メモリー	内蔵メモリー (容量: 32 GB)、SD/SDHC/SDXCメモリーカード
録画/再生時間の目安	32 GB内蔵メモリー/カード AVCHD (60P、MXP、FXP、LP) : 2時間30分、2時間55分、4時間10分、12時間15分 MP4 (35Mbps、24Mbps、17Mbps、4Mbps) : 2時間、2時間55分、4時間10分、17時間20分 16 GBメモリーカード AVCHD (60P、MXP、FXP、LP) : 1時間15分、1時間25分、2時間5分、6時間5分 MP4 (35Mbps、24Mbps、17Mbps、4Mbps) : 1時間、1時間25分、2時間5分、8時間40分
電源電圧	DC3.6 V (バッテリーパック)、DC5.3 V (DC IN)
消費電力 (内蔵メモリー、FXPモード、AF合焦時)	約3.1 W (明るさ標準)
動作温度	約0 °C ~ +40 °C
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	約53×57×116 mm (グリップベルトを含まず)
撮影時総質量	約285 g (バッテリーパックBP-718、SDメモリーカード、グリップベルト含む)
本体質量	約235 g (グリップベルトを含まず)

■ バッテリーの充電時間と使用時間の目安*

付属のバッテリーパックBP-718の充電時間は約5時間35分です。

フル充電時の使用時間は次のとおりです (録画モードが「FXP」の場合)。

	連続撮影時間	実撮影時間
内蔵メモリーに記録時	1時間40分	1時間
メモリーカードに記録時	1時間35分	55分

* 充電時間または撮影/再生時間は、録画モードと充電/撮影/再生時の条件によって異なります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 別売アクセサリについて

本機にはさまざまな別売アクセサリがあります。

詳細については、「アクセサリ紹介」(PDF 286)をご覧ください。

アクセサリはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。

本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリのご使用をおすすめいたします。なお、純正品以外のアクセサリの不具合（例えばバッテリーの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。



このマークは、キヤノンのビデオ関連商品の純正マークです。キヤノンのビデオ機器をお求めの際は、同じマークもしくはキヤノンビデオ関連商品をおすすめします。

商標について

- SD、SDHC、SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OS、App Store、iPhone、iPad、iPod touchは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- “AVCHD”、“AVCHD Progressive”、および“AVCHD Progressive”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- DCFロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会 (JEITA)の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- YouTube はGoogle Inc.の商標です。
- FacebookおよびFロゴはFacebook Inc.の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。



本機器は、MicrosoftからライセンスされたexFAT技術を搭載しています。

MPEG-4使用許諾について

This product is licensed under AT&T patents for the MPEG-4 standard and may be used for encoding MPEG-4 compliant video and/or decoding MPEG-4 compliant video that was encoded only (1) for a personal and non-commercial purpose or (2) by a video provider licensed under the AT&T patents to provide MPEG-4 compliant video. No license is granted or implied for any other use for MPEG-4 standard.

保証書とアフターサービス

本機の保証は日本国内を対象としています。万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスはご容赦ください。

保証書

本体には保証書が添付されています。必要事項が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

製品の保証について

- 使用説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は、本保証書を製品に添付のうえ当該保証期間内に弊社修理受付窓口、またはお買い上げ店までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理いたします。この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。また、お買い上げ店と弊社間の運賃諸掛かりにつきましても、一部ご負担いただく場合があります。
- 保証期間内でも保証の対象にならない場合もあります。詳しくは保証書に記載されている保証内容をご覧ください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間経過後の修理は有料となります。
- 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害（録画再生に要した諸費用および録画再生による得べかりし利益の喪失、記録されたデータが正常に保存・読み出しができないことによって発生した損害等）については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承願います。

修理を依頼されるときは

- 故障内容を明確にご指示ください。また、修理品を送付される場合は、十分な梱包でお送りください。

アフターサービス期間について

- ビデオカメラのアフターサービス期間は、製造打ち切り後8年です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧製品でご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや、対応OSが変更になることがあります。

修理料金について

- 故障した製品を正常に修復するための技術料と修理に使用する部品代との合計金額からなります。
- 窓口で現品を拝見させていただいてから概算をお知らせいたします。なお、お電話での修理見積依頼につきましては、おおよその仮見積になりますので、その旨をご承知おきください。

修理について

■ 修理に出すまえに

- 修理によっては、内蔵メモリーの初期化・交換をすることがあり、その場合、記録データはすべて消去されます。修理の前に必ずデータをバックアップしてください。なお、修理によってデータが消去された場合の補償についてはご容赦ください。
- 修理の際、不具合症状の再現・確認のために、必要最小限の範囲でメモリー内のデータを確認させていただくことがあります。ただし、データを弊社が複製・保存することはありません。



■ 修理のお問い合わせは

カメラ修理受付センター

050-555-99077(全国共通)

平日・土曜日 9:00～18:00

日曜日、祝日、年末年始、弊社休業日はお休みさせていただきます。

電話番号はよくご確認の上、おかけ間違いのないようにお願いいたします。

上記電話番号をご利用になれない場合は、**043-211-9316**をご利用ください。

- 購入年月日、故障内容を明確にお伝えください。不具合内容を確認の上、修理方法をご案内いたします。
- 修理を承る窓口（サービスセンター、修理センター）をご案内いたします。
- 修理品の引き渡し方法（宅配便発送／弊社によるお引き取り）やお届けについてご案内いたします。

ビデオカメラの使いかた ImageBrowser EXの使いかた

キヤノン お客様相談センター

050-555-90003 (全国共通)

平日 9:00~20:00 / 土日祝日* 10:00~17:00

*1月1日~1月3日を除く

※上記番号をご利用になれない場合は、
043-211-9394をご利用ください。

PIXELA社製ソフトウェアの使いかた

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター

 **0120-727-231** (固定電話用、無料)

 **0570-064-246** (携帯電話用)

10:00~18:00 (年未年始、祝日を除く)

※インストールに必要な認証コードの
自動発行サービスは、24時間受け付けております。

※上記番号をご利用になれない場合は、
FAX : 06-6633-2992をご利用ください。

D
I
J
0
4
0
2
0
0
0



デジタルビデオカメラホームページ

最新の情報については、こちらをご覧ください。

■ デジタルビデオカメラ製品情報

<http://canon.jp/ivis>

■ キヤノン サポートページ

<http://canon.jp/support>

■ CANON IMAGE GATEWAY

<http://www.imagegateway.net/>

Canon

キヤノン株式会社 / キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

PUB. DIJ-0402-000 ©CANON INC. 2013



Li-ion

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

本書の内容は2013年1月現在です。製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。